

A - 14 次の記述は、各種電波型式の復調について述べたものである。このうち誤っているものを下の番号から選べ。

- 1 DSB (A3E) 波の復調に用いられる二乗検波回路は、搬送波の振幅が大きい場合、直線検波回路に比較して出力のひずみが大きい。○
- 2 DSB (A3E) 波の復調に用いられる包絡線検波回路は、平均値検波回路に比較して検波効率が良い。○
- 3 SSB (J3E) 波の復調に、変調時に使用したリング回路を共用することはできない。✕
- 4 SSB (J3E) 波の復調においては、抑圧された搬送波に相当する周波数を復元するため、復調用局部発振器が用いられる。○
- 5 FM (F3E) 波の復調には、入力搬送波の周波数変化に比例した電圧又は電流を取り出す回路が必要であり、この作用を行わせる回路が周波数弁別器である。○

